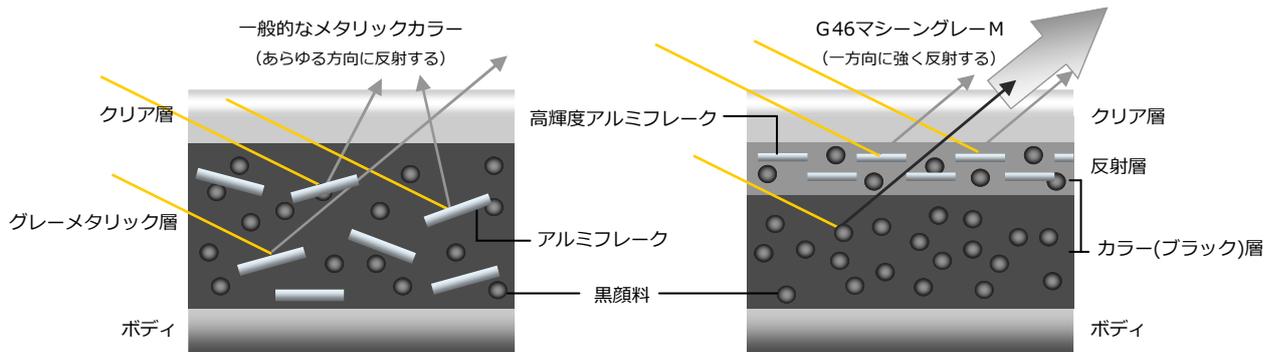


技術情報

マツダ46G マシーングレープレミアムメタリック

マツダ新型アクセラに採用された新色G46「マシーングレープレミアムメタリック」は従来のグレーMに比べ、かなり光輝感が強い塗色となっています。これは塗膜構成の違いと使用しているメタリック原色の違いによるものです。



補修時には下色にブラックを塗装した3コート方式が基本となります。塗装のポイントは・・・

①メタリーサンライトを使用した第2カラーベース層は、シンナー希釈を200%にして薄く4回程度塗装する。

これはメタリック粒子を水平に配向させるためです。同じ理由で、第1ベースとなるブラックの肌は極力平滑になるよう注意してください。コート間は艶が引けるまでエアブロー等を行ってください。

参考データー アクロベースの場合

第1カラーベース		
原色No	原色名	配合比率
3515	ピッチブラック	1000

②ボカシ塗装の際は、必要に応じて第1カラーベースと第2カラーベースでの二ゴシ塗装も効果的です。

第2カラーベース		
原色No	原色名	配合比率
T C 0769	T C メタリー・サンライト	125
0722	メタリー・フェースホワイト細目	110
0235	スペシャルブルー	23
0250	オリエントブルー	72
3515	ピッチブラック	540
0559	チンチングブラック	38
0685	ローヤルバイオレット	92

③この仕様での塗色は、少しでもクリヤー戻しが発生すると、色相が大きく変化します（正面が暗く、スカシが明るくなる）。

いきなり艶を出すような塗装はせず、ライトコート（1～2回）の後十分にセッティング（指触乾燥後5分程度）を取り、艶出し塗装を行うことが重要です。

新製品紹介

新原色 メタリーサンライト (0769)

上記マツダG46「マシーングレープレミアムメタリック」に使用する高輝度メタリック原色です。

《特長》



- 粒子が細かく、0776メタリーコスモ細目に近似しています
- メタリックシリーズの中で最も正面が白く、スカシが黒い原色です
- 最もメッキ感に近い色調を有したアルミです
- 原色単体で塗装する場合は、下色に黒を塗ることでメッキ調塗膜を得ることができます
- 塗料の粘度を適正化しており、塗装しやすくなっております
- 通常のメタリック細目くらいの隠ぺい力があり、トマリが良いです

○255-0769 T Cカラーメタリーサンライト 370ml (アクロベース・ミラノ2K用)

○213-0769 ハイアートNext メタリーサンライト 370ml (ハイアートNext専用)